

平成25年度市民講座学習テーマ提案一覧

資料3

No.	提案学習のテーマ名	内容	提案者	講師の情報	備考
	1 宇宙はおもしろい!!	宇宙はどのように誕生して、現在の姿まで進化したか。	市民1	有	平成24年度に開催した講座の続編。講師より提案。講師を変えて実施も考えたが、単発講座とし、多摩6都科学館とタイアップして行なうようにしたい。
◎	2 人類はどこで生まれてどのように発展していったか	アフリカの大地に発生したとされる人類がスエズを通り西へ東へ、さらにアメリカ大陸へと発展して行った人類の歴史を知る	講座ボラ		多摩6都科学館から講師派遣をしてもらい、人類学的な講座とする。
◎	3 日本の世界遺産	日本において、どんな世界遺産があるか。存在理由は何か。世界遺産を知る。	講座ボラ		No. 19と合わせて、日本の建築物（文化遺産）について行なう
◎	4 世界の食料事情と我が国	世界の食料事情を知るとともに我が国の輸入食料に依存する実情を知る。	講座ボラ		No. 11の内容を織り交ぜながら実施したい。
	5 憲法を比べてみる	主要国の憲法を比較し、どんな特長があるのか成立過程を含めて検証する。	講座ボラ		タイムリーなテーマ。講師によって内容が左右されやすい。
	6 若者の自立の今	「育て上げ」がむずかしい時代。自立できない若者の現状を知る。	講座ボラ		保護者を対象にするのか、人集めが難しいのでは。
◎	7 放射能からからだを守るための基礎知識	放射能の基礎知識・事故が起きたとき知っておきたいことなどを学ぶ。	講座ボラ		放射能の影響は、分かっているようで案外分かっていない。基礎知識であれば講座でなくてもできるのでは。
◎	8 かんたん 自治基本条例	自治基本条例の入門講座	講座ボラ		東村山市では現在検討中であり幅広い方の学びが必要。
◎	9 立川断層を知る 第2弾	24年度と同様の内容を再度	講座ボラ		同じ内容で実施（立川断層を研究対象としている講師は1人しかいないため）
◎	10 未来のエネルギーについて知る		講座ボラ		No. 17と合わせてエネルギーについての講座とする。継続テーマとして毎年行なっても良いのでは。

平成25年度市民講座学習テーマ提案一覧

資料3

No.	提案学習のテーマ名	内容	提案者	講師の情報	備考
1 1	日本の農業、漁業の今とこれから		講座ボラ		No. 4に組み込んで実施できるのではないか。
◎ 1 2	最先端医療について知る		講座ボラ		i P S細胞などの最先端の医療技術について知見する。広く・浅くで学ぶのか、テーマを絞るか検討。
◎ 1 3	おはなしくまさんを作ろう	乳幼児向けおはなし会で大人気のミトンくまさんを手づくりする。	市民2	有	乳幼児向けの講座として実施して欲しい。子育て中の親向けに実施。
1 4	ネットとPCを使い倒す	PC等を使った情報取得・発信の仕方、メディアリテラシーについて学ぶ。	市民3		PCを使った講座は、人気があるが人数が限定される。テレビ朝日の出前講座（メディアリテラシー）を単発講座で実施予定あり。
1 5	市民メディアの作り方	市内の情報を発信する「インターネット放送局」を作る。地域メディアを盛り上げる方法など。	市民3		機材等を取り揃えることが難しいのではないか。
1 6	我国の少子高齢化とこれからの社会システムは？	人口の逆ピラミッド社会となれば、我々の社会・生活、経済、エネルギー等はどうなり、どう対応するのか。	講座ボラ		
1 7	新エネルギーと私たちの暮らし	石油に代わる新エネルギーの種類とそれぞれの実用化の可能性を知り、我々の省エネ生活の方向性を考える。	講座ボラ		No. 10と合わせて実施
1 8	日本の領土問題～歴史と外交～	何故、現在領土問題が起こり、今後どのように対処すべきなのか。	講座ボラ		日本人は領土に対する意識が低い。
1 9	日本の文化遺産と歴史	文化遺産ごとの歴史と価値を知る。	講座ボラ		No. 3と合わせて実施
◎ 2 0	異常気候で何が起るのか	温暖化等の気候変動が我々の生活のどんな影響をもたらすのか。	講座ボラ		

No.	提案学習のテーマ名	内容	提案者	講師の情報	備考
2 1	ゴミ処理問題を知る	家庭ごみ、産業廃棄物、瓦礫等の処理処分等 行政、市民の役割について学習する。	講座ボラ		一般的なゴミ問題と災害瓦礫や放射能汚染土壌の処理等は生活の直結する問題。
2 2	神秘の魚類ウナギを科学する	ウナギの生態やウナギ稚魚(シラス)の資源動向などを学習し、ウナギ養殖漁業の今後の展望等を考察する。	講座ボラ	有	
◎ 2 3	深海探査技術の現状と今後の展望	深海探査技術の歴史と現状や国際的動向等について学習し、深海鉱物資源の開発・利用の展望について知見を深める。	講座ボラ	有	親子向けに良いのでは
2 4	東日本大地震・被災体験とその後	市内で避難生活をされている被災者から被災体験とその後の生活について語っていただき、地域での支え合いと防災を考える。	公運審		
◎ 2 5	ボランティア（活動）の不思議な魅力	ボランティアの社会的ニーズ、ボランティア人口の推移等を知るとともにボランティアの特性や魅力等を紹介する。	公運審		No. 24に絡めて実施。市内に避難している方たちは、プライバシーに配慮して秘匿しているので、ボランティアの方からの避難地域での活動を通した講座とする。
2 6	若者に地域の居場所を	さまざまな困難を抱えた若者を地域がどうサポートできるのか。	公運審	有	
◎ 2 7	親と子のコミュニケーションを考える	経験豊かな人達からの体験等を聞き、自分らしいよりよい子育てを考えてゆく。	公運審	有	子育て世代向けに実施。
◎ 2 8	「めざせ！幸齢者」		職員		シニア向け。平成24年度に実施した内容を再構築し実施。